

【開館55周年記念特別展】川合玉堂 一山崎種二が愛した日本画の巨匠―

Special Exhibition Commemorating the 55th Anniversary of the Yamatane Museum of Art:
The Art of Kawai Gyokudō—A Master of Nihonga Whom Yamazaki Taneji Loved

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感到こだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

山に咲く花 Yama-ni-Saku-Hana

雄大な雪山を背景に美しく咲く石楠花をきんとんで表しました。中は上質な素材を使った大島あんです。（黒糖風味大島あん）



川合玉堂
《石楠花》
Kawai Gyokudō
Rhododendrons



ことぶき Kotobuki

つがいの鳥は夫婦円満を象徴する吉祥画題。丹頂鶴の姿を和菓子にしました。菊家特製のこしあんは上品な甘さです。（こしあん）



川合玉堂
《松上双鶴》
Kawai Gyokudō
A Pair of Cranes on a Pine



かがり火 Kagaribi

赤々と川面に照り映える篝火。玉堂が好んで描いた鵜飼の情景を錦玉羹で表現しました。鮎は羊羹、川の小石は胡麻入りの白あんです。（ワイン風味錦玉羹・羊羹・胡麻入り白あん）



川合玉堂
《鵜飼》
Kawai Gyokudō
Cormorant Fishing



波しぶき Nami-Shibuki

巖に碎ける荒波をイメージし、波のしぶきは餅を加工した氷餅、巖はあずきで表現しました。風味豊かな胡麻入りのこしあんもお楽しみください。（胡麻入りこしあん）



川合玉堂
《荒海》
Kawai Gyokudō
Rough Seas



ときわ Tokiwa

可愛らしい白うさぎと松の枝。いずれも縁起の良い画題として知られています。杏入りの練切りと、こしあんは控えめな甘さです。（杏入り練切り・こしあん）



川合玉堂
《兎》
Kawai Gyokudō
Rabbits



※作品はすべて山種美術館蔵
※All works are the property of the Yamatane Museum of Art.

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ¥750 ◎ 抹茶 ¥850
- ◎ 椿ブレンド紅茶 ¥750 ◎ 今月のお茶 ¥750
- ◎ お茶セット ¥1,100 ◎ お抹茶セット ¥1,200
- ◎ ケーキセット ¥1,300
- ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,350 など

※和菓子のテイクアウト2個から承ります 1個 ¥610